

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030A5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	植木 弘信 / Ueki Hironobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	植木 弘信 / Ueki Hironobu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	植木 弘信 / Ueki Hironobu		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student	機械工学コース		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ueki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	エネルギーシステム学研究室		
担当教員TEL / Tel	095 - 819-2520		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日、8時 ~ 8時40分		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法) / Method	1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。		
授業内容 / Class outline / Con	以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。 第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	授業において指示する		
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件(履修条件)/Requirements	なし
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細/Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030A6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	才本 明秀 / Saimoto Akihide		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	才本 明秀 / Saimoto Akihide		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	才本 明秀 / Saimoto Akihide		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030A7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	坂口 大作 / Sakaguchi Daisaku		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	坂口 大作 / Sakaguchi Daisaku		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	坂口 大作 / Sakaguchi Daisaku		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。		
授業内容/Class outline/Con	以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。 第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030A8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林 秀千人 / Hayashi Hidechito		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林 秀千人 / Hayashi Hidechito		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林 秀千人 / Hayashi Hidechito		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030A9	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	桃木 悟 / Momoki Satoru		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	桃木 悟 / Momoki Satoru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	桃木 悟 / Momoki Satoru		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。		
授業内容/Class outline/Con	以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。 第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件(履修条件)/Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細/Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 古里 友宏 / Furusato Tomohiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	辻 峰男 / Tsuji Mineo, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	辻 峰男 / Tsuji Mineo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	辻 峰男 / Tsuji Mineo		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	樋口 剛 / Higuchi Tsuyoshi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	樋口 剛 / Higuchi Tsuyoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	樋口 剛 / Higuchi Tsuyoshi, 横井 裕一 / Yokoi Yuichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	阿部 貴志 / Abe Takashi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	阿部 貴志 / Abe Takashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	阿部 貴志 / Abe Takashi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030B9	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	丸田 英徳 / Maruta Hidenori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	丸田 英徳 / Maruta Hidenori		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	中野 正基 / Nakano Masaki, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	中野 正基 / Nakano Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	中野 正基 / Nakano Masaki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、 担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室） にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考（URL）/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。 各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	柳井 武志 / Yanai Takeshi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030C7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 2号館 3F 第23講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全体指導(全体ガイダンス、電気電子工学入門、図書館ガイダンス、ポートフォリオガイダンス、コンピュータ利用ガイダンス)と各チュータ毎に実施する個別指導(調査課題研究、プレゼンテーション)を行う。 2) 個別指導は各チューター教員が3~4人のチューター学生を指導する。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 4) 調査課題に関するレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。 		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 ガイダンス(PC初期設定と情報環境への接続) 第2回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第3回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第4回 電気電子工学入門(各教員による研究紹介) 第5回 A:図書館ガイダンス / B:ポートフォリオ作成 第6回 A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス 第7回 グループ研究の全体説明/各チュータによる指導(ポートフォリオのチェック,自己紹介,調査テーマの選定) 第8回 グループ研究テーマに関する調査,資料収集およびグループディスカッション 第9回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(1) 第10回 コンピュータ利用ガイダンス:実験関連レポート作成手法(2) 第11回 コンピュータ利用ガイダンス:プレゼン用スライド資料の作成:Power Pointでの発表資料作成 第12回 各チュータによるプレゼンテーション指導 第13回 コンピュータ利用ガイダンス:Power Pointでの発表仕上げ 第14回 チュータ担当毎に発表会,レポートの作成 第15回 レポート作成・提出		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			

アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030D2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松永 昭一 / Matsunaga Shoichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松永 昭一 / Matsunaga Shoichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松永 昭一 / Matsunaga Shoichi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030D5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	小林 透 / Kobayashi Toru		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	小林 透 / Kobayashi Toru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	小林 透 / Kobayashi Toru		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030D6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	酒井 智弥 / Sakai Tomoya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	酒井 智弥 / Sakai Tomoya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	酒井 智弥 / Sakai Tomoya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030D7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030D8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	榑崎 修二 / Narazaki Shuji		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	榑崎 修二 / Narazaki Shuji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	榑崎 修二 / Narazaki Shuji		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030D9	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	makoto@cis.nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	工学部1号館4階 教員・ゼミ室409		
担当教員TEL/Tel	095-819-2584		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。		
授業内容/Class outline/Con	以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。 第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	正田 備也 / Masada Tomonari		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	正田 備也 / Masada Tomonari		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	正田 備也 / Masada Tomonari		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	本コースの学習・教育到達目標: 教養教育(A)「教養人文社会系の知識に基づいて、地球および人類の将来を保証するために多面的に物事を考え、行動することができる。」および遂行力(J1)「テーマを完成させるために必要な知識を探索、収集する技術を修得し、自主的継続的に学習する能力が身につけている。」に対応する。具体的には、以下を目標とする。 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法) / Method	1) 5~6名のクラスに分けて実施する。 2) 講義内容は基本シラバスを参考にすが、担当教官の裁量で決める。ただし、第1回目のガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介、図書館ガイダンスは必ず行う。 3) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。		
授業内容 / Class outline / Con			
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	井下千以子 著『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶応大学出版会 (貸し出すので購入しなくてよい。)		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			

<p>学生へのメッセージ/Message for students</p>	<p>初年次セミナーでは、以下のように、情報工学コースではない場所で講義や講習を受ける日があります。 特に、第1回（4月6日）と第2回（4月13日）については、注意して掲示を見ておいてください。</p> <p>4/6（木）5校時 ICT基盤センターの先生による必携PCの初期設定 場所は未定（掲示を見ること） 4/13（木）5校時 ICT基盤センターの先生による情報セキュリティに関する講義 at 中部講堂 5/25（木）5校時 資料収集ガイダンス at 附属図書館</p>
<p>授業計画詳細 / Course Schedule</p>	
<p>回(日時) / Time(date and time)</p>	<p>授業内容 / Contents</p>
<p>第1回</p>	<p>ICT基盤センターの先生による必携PCの初期設定 場所は未定（掲示を見て、直接集合場所に行くこと）</p>
<p>第2回</p>	<p>ICT基盤センターの先生による情報セキュリティに関する講義 at 中部講堂（直接中部講堂に行くこと）</p>
<p>第3回</p>	<p>イントロダクション</p>
<p>第4回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第2章</p>
<p>第5回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第3章 ステップ1</p>
<p>第6回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第3章 ステップ2</p>
<p>第7回</p>	<p>資料収集ガイダンス at 附属図書館（この日は直接図書館に行くこと）</p>
<p>第8回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第3章 ステップ3</p>
<p>第9回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第3章 ステップ4とコラム</p>
<p>第10回</p>	<p>中間レポート提出締切 『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第6章</p>
<p>第11回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第5章 pp. 86 - 90</p>
<p>第12回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第5章 pp. 90 - 97</p>
<p>第13回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第5章 pp. 99 - 103</p>
<p>第14回</p>	<p>『思考を鍛えるレポート・論文作成法』第5章 pp. 104 - 109</p>
<p>第15回</p>	<p>締めくくりのプレゼンテーション</p>
<p>第16回</p>	<p>最終レポート提出</p>

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件(履修条件)/Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細/Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	原田 哲夫 / Harada Tetsuo		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	原田 哲夫 / Harada Tetsuo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	原田 哲夫 / Harada Tetsuo		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tharada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 T(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 U(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 T (発表5分 + 質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 U (発表5分 + 質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松田 浩 / Matsuda Hiroshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松田 浩 / Matsuda Hiroshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松田 浩 / Matsuda Hiroshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	matsuda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容 / Class outline / Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 T(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 U(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 T (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 U (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	源城 かほり / Genjyo Kahori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	源城 かほり / Genjyo Kahori		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student	工学部構造工学コース		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	genjo@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	工学部1号館6階: 玉井、原田、吉武、松田、中原 工学1号館5階: 勝田、安武、源城		
担当教員TEL/Tel	源城: 095-819-2598		
担当教員オフィスアワー/Office hours	各担当教員が別途指示する		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	ガイダンスで授業カリキュラムのフローを示して、各授業の関連性を示し、社会までの道程を理解させる。大学での学習に必要な資料収集の知識や、ノートテイキング、リーディング、アカデミックライティングの方法について修得させる。また、2年次からの技術英語?に先立って英語学習システムの利用方法を説明してListening, Speakingなどの学習をさせる。ブレインストーミング等を通してグループワークの基礎を体験する。		
授業到達目標/Goal	1. 構造工学コースで行われる授業や各授業の関連性、研究分野の授業カリキュラムとの関連性、活躍分野などを理解する。 2. 大学での学習に必要な資料収集の知識や科学系レポートの書き方を修得する。 3. 初歩的な日常英会話および基礎的な英語表現を修得する。 4. グループワークの基礎を体得する。		
授業方法(学習指導法)/Method	構造工学コース教員によるオムニバス講義である。講義で学んだことについて、講義後、レポートにて自身の考えをまとめる。		
授業内容/Class outline/Con	第1回: ガイダンス 第2回: 構造工学コースの授業カリキュラムについて 第3回: 情報セキュリティに関する講義 第4回: 資料収集ガイダンス 第5回: 構造工学コースの授業体系と将来への道程 第6回: 英語学習システムの使用方法 第7回: 生徒と学生の違い 第8回: ノートテイキング 第9回: リーディング 第10回: アカデミックライティング1 第11回: アカデミックライティング2 第12回: 発想法, グループディスカッションの方法に関する講義 第13回: 発想法, グループディスカッションの方法に関するレポート作成1 第14回: 発想法, グループディスカッションの方法に関するレポート作成2 第15回: グループ発表・討論		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	構造 力学 ものづくり		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書については追って掲示する。 講義は液晶プロジェクタ, スライド, 資料提示装置, ビデオ, 配布資料を中心に行う。 参考文献は, 適宜紹介する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	レポート(100点満点)で評価し, 60%以上を合格とする。合格者に対しては, 授業への積極的参加状況を評価に加算して成績とする。 なお, 欠席した者に対しては, 追加課題を課す。欠席は3回まで認めるが, それ以上の欠席は失格とする。各回のレポート, 欠席した場合は追加課題をすべて出すことが合格の条件である。 レポートの提出がない場合, 再履修となることがある。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		

備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	構造工学コースの概要を理解し、将来の目標を立てることを期待する。

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	玉井 宏章 / Tamai Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	玉井 宏章 / Tamai Hiroyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	玉井 宏章 / Tamai Hiroyuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tamrix nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 T(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 U(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 T (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 U (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	蒋 宇静 / Jiang Yujing		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	蒋 宇静 / Jiang Yujing		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	蒋 宇静 / Jiang Yujing		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 3F 第8講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容 / Class outline / Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大嶺 聖 / Omine Kiyoshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大嶺 聖 / Omine Kiyoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大嶺 聖 / Omine Kiyoshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学]サイエンス&テクノラボ棟2Fセミナー室1		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。		
授業内容/Class outline/Con	以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。 第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030F9	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	奥松 俊博 / Okumatsu Toshihiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	奥松 俊博 / Okumatsu Toshihiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	奥松 俊博 / Okumatsu Toshihiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学]サイエンス&テクノラボ棟セミナー室2		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G1	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	相樂 隆正 / Sagara Takamasa		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	相樂 隆正 / Sagara Takamasa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	相樂 隆正 / Sagara Takamasa		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟3F大講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	清水 康博 / Shimizu Yasuhiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	清水 康博 / Shimizu Yasuhiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	清水 康博 / Shimizu Yasuhiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟2F208講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容/Class outline/Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	中谷 久之 / Nakatani Hisayuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	中谷 久之 / Nakatani Hisayuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	中谷 久之 / Nakatani Hisayuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟2F207講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。		
授業内容/Class outline/Con	以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。 第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表(発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	田中 修司 / Tanaka Shuji		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	田中 修司 / Tanaka Shuji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	田中 修司 / Tanaka Shuji		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第6講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容 / Class outline / Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大貝 猛 / Ohgai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大貝 猛 / Ohgai Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大貝 猛 / Ohgai Takeshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟2F多目的ホール		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ohgai nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	総合教育研究棟6階617号室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2638		
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 30クラスで実施する。実質13~14名のクラス編成となる。 2) クラス分けは、コース混在型とする。 3) 講義内容は基本シラバスを参考にすが、担当教官の裁量で決める。ただし、第1回目のガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介、第2回目の図書館ガイダンス、および第14回目のプレゼンテーション大会は必ず行う。 4) 調査課題は、“工学”、“科学”に関係するものとする。 5) 調査課題を行うグループは、3名以上を基本とする。 		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細/Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第4回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導
第5回	個人発表（発表5分+質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名一組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導
第16回	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山田 博俊 / Yamada Hirotooshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山田 博俊 / Yamada Hirotooshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山田 博俊 / Yamada Hirotooshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 3F 第9講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容 / Class outline / Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考え方に関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	201705810030G7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	有川 康弘 / Arikawa Yasuhiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	有川 康弘 / Arikawa Yasuhiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	有川 康弘 / Arikawa Yasuhiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第7講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) 他者とのディスカッションや文献調査を通じて思考を高めることができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 		
授業方法(学習指導法) / Method	<ol style="list-style-type: none"> 1) 所属コース毎に10名~15名程度の小クラスに分かれたクラス編成を行う。 2) 講義内容は本シラバスを基本とするが、各コースで別途定められた詳細シラバスに従う。ただし、第1回目の時間は必携PCを大学のシステムに接続するためのガイダンスを行うので、各自のPCを十分に充電した状態で持参すること。また、およそ第5回の講義時間までに、情報セキュリティーに関する講義と図書館の有効利用に関する講義を受講すること。 3) 調査課題は、“工学”や“科学”に関係するものを基本とし、グループ作業を基本とするが必ず全ての参加者がプレゼンテーションを行うこと。 4) 講義の終りにはプレゼンテーション大会を開催して他のグループと調査課題の発表を競い合うほか、レポートを提出する。 		
授業内容 / Class outline / Con	<p>以下を基本とするが、クラスの様態等に応じて授業内容はフレキシブルに変更する。</p> <p>第1回 個人IDと学内システムへのログイン等、必携PCの活用に関するガイダンス 第2回 情報セキュリティーに関する講義 第3回 シラバスと成績評価基準の説明、グループ分け、自己紹介 第4回 文献・資料の探し方、図書館ガイダンス 第5回 テーマを設定するための考えに関する指導、討論 第6回 プレゼンテーションに関する指導 第7回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第8回 個人発表 (発表5分+質問1分)、発表指導 第9回 グループ研究テーマを決めるディスカッション 第10回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第11回 グループ研究テーマの調査、資料収集およびグループディスカッション 第12回 グループプレゼンテーション資料の作成 第13回 プレゼンテーションの練習 第14回 プレゼンテーション大会 第15回 講義の総括、レポート作成に関する指導</p>		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	適宜配布		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)
受講要件 (履修条件) /Requirements	
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	個人IDと学内システムへのログイン等, 必携PCの活用に関するガイダンス
第2回	情報セキュリティに関する講義
第3回	シラバスと成績評価基準の説明, グループ分け, 自己紹介
第4回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第5回	テーマを設定するための考え方に関する指導, 討論
第6回	プレゼンテーションに関する指導
第7回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第8回	個人発表 (発表5分+質問1分), 発表指導
第9回	グループ研究テーマを決めるディスカッション
第10回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第11回	グループ研究テーマの調査, 資料収集およびグループディスカッション
第12回	グループプレゼンテーション資料の作成
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	プレゼンテーション大会
第15回	講義の総括, レポート作成に関する指導